

すわみつえ通信

No.127 2020年6月8日(月)

日本共産党鴻巣市議会議員

諒訪 三津枝



連絡先 鴻巣市赤見台3-2-7
TEL: 596-9440 FAX: 507-4151
携帯: 080-5039-2785
E-mail: mi-suwa@ezweb.ne.jp
mitsue-suwa@jcom.zaq.ne.jp

WEBで

すわみつえ



ホームページで、すわみつえの政策とお約束をご紹介します。

福祉・教育最優先の街づくり 市民の声を生かし いのちとくらしを守る市政に

鴻巣市は、50・461世帯対象の特別定額給付金事業で6月3日現在、オンライン申請1,838件、郵送申請43,082件で、申請率88.9%。給付は42,129件(101,298人)を申請者口座に振り込みました。給付率は85.7%で、埼玉県内40市中第2位であることが行政報告されました。市役所職員の皆さんに感謝します。申請期限は6月17日までです。

また、手元に申請書が届いていない申請したけど振り込まれない等の場合は「メールセフター

048-543-7601(平日の8時~17時)
にお問い合わせください。

予約システムで仮予約をし、2週間以内に使用料を窓口で支払うと本予約となります。が、窗口の状況により当面の間(8月中旬を予定)、利用日の利用直前に使用料を支払うことになります。また、利用にあたっての留意事項として「飛沫感染を防ぐため、利用者等の人数は、使用する会議室等の収容定員の半分以下に抑える」などが示されました。

公共施設を利用して社会活動の参加を再開しましょう

特別定額給付金
スピード給付進む

鴻巣市は、50・461世帯対象の特別定額給付金事業で6月3日現在、オンライン申請1,838件、郵送申請43,082件で、申請率88.9%。給付は42,129件(101,298人)を申請者口座に振り込みました。給付率は85.7%で、埼玉県内40市中第2位であることが行政報告されました。市役所職員の皆さんに感謝します。申請期限は6月17日までです。

また、手元に申請書が届いていない申請したけど振り込まれない等の場合は「メールセフター

048-543-7601(平日の8時~17時)
にお問い合わせください。

予約システムで仮予約をし、2週間以内に使用料を窓口で支払うと本予約となります。が、窗口の状況により当面の間(8月中旬を予定)、利用日の利用直前に使用料を支払うことになります。また、利用にあたっての留意事項として「飛沫感染を防ぐため、利用者等の人数は、使用する会議室等の収容定員の半分以下に抑える」などが示されました。

多くの市民が安全に利用するため
にむかっていきをつけて社会活動を
やさり再開しましょう。

6月議会始まる

6月5日(金)より6月24日(水)まで20日間の日程で、6月議会が始まりました。「口ナ禍において市民の命とくらしを守るために皆さんの声を全力で届けます。」の意見の要望を是非お聞かせください。

今議会に上程された議案は「口ナ禍の専決処分を承認する議案・補正予算・条例改定など26議案です。市民の利便に適つものか市民由線で審議します。

初回の6月5日に正副議長辞職に伴う選挙を行い、議長に金子雄一議員(再任)、副議長に橋本稔議員が決まりました。

「川里中央公園の女子トイレ出入の目隠しカーテンが破れているよ」と川里地域の市民の方から連絡したとき、市に修繕を頼んでいました。修繕が終了し、「口ナ禍対策で使用出来なかつたグランドもオープンし、元気な声が響きました。

川里中央公園・女子トイレ
出入口目隠しカーテン修繕



(写真右) 破れていた
目隠しカーテン
(写真左) 修繕後の
目隠しカーテン
(写真下) グラウンド



6月7日 撮影

眼を閉じて
ホタル飛び交う故郷に在る

俳句コーナー

瑠璃子

毎週朝 駅頭においてホットなニュース「すわみつえ通信」をお届けします。

(月)吹上駅南口 (火)北鴻巣駅東口 (水)北鴻巣駅西口 (木)吹上駅北口 (金)鴻巣駅西口

予備費10兆円 予算化し3次補正を

田村政策委員長が主張

しんぶん赤旗 6月6日付

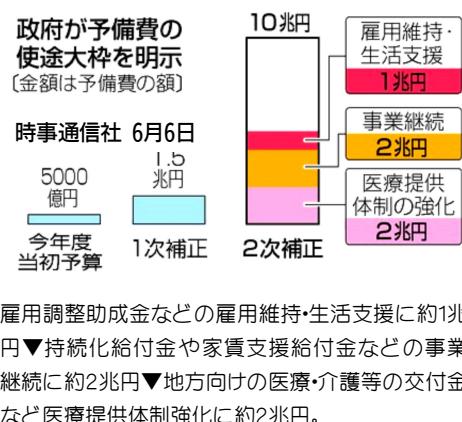


記者会見する田村智子政策委員長=5日、国会内

日本共産党の田村智子政策委員長は6月5日、国会内で記者会見し、予算は国会の審議と議決を経なければならず、予備費10兆円は憲法に定められた財政民主主義に反すると批判してきたと指摘。政府の財政演説に盛り込むとしたことについて、「財政民主主義の観点に照らして、予備費のままでいいのかは引き続き問われる」と述べました。

また、政府・与党が内訳を認め財政演説に盛り込むことは、予備費10兆円に問題があると認めたことになると指摘。医療機関なども組まれていないとして、「2次補正は最初から足りないものがあると認めている。そつである以上、少なくとも内訳で示した5兆円は国会で修正議決して盛り込むべきだ」と述べました。

一方で予備費は、憲法87条で「内閣の責任で支出する」とがで



財政民主主義に反する

国の財政運営は憲法83条で「国会の議決に基づく」と規定。その根底には、国の財政権限は主権者即ち国民の負託を受けたものだという「財政民主主義」の思想があります。

どの規模の予備費を持つたことはない。5兆円は削り、第3次補正予算を速やかに編成すべきではないか」と指摘。麻生太郎財務相が、長期にわたる対応のため10兆円の予備費が必要と述べたことを示し、「長期にわたるなら、国会を開いて3次補正予算を審議すべきだと」強調しました。

安倍晋三首相は予備費での新型コロナ対策に10兆円を積み増す理由は明確に示していません。安倍政権は一の間、後手後手にまるの「コロナ対応や、辞職した東京高検検事長をめぐり野党から厳しい追及を受けています。そのため国会を早々に閉め、野党の攻勢から逃げ切りたいという思惑があります。2次補正に使う道を定めない巨額の予備費を積み増したのは、追加で3次補正を編成せずにすませて会期延長を避け、当分臨時国会も召集しないでいいとの考えが透けて見えます。本当に「コロナ禍で苦しむ人々の声を予算に反映させたいのなら、巨額な予備費で対応するのではなく、必要な予算項目として分配するべきです。

もとの「とされ、国会の事後承諾が定められています。つまり時の政権が判断すれば国会の事前承諾なしに自由に使えます。こうした例外的な位置づけだからこそ、あくまでも憲法の趣旨に反しない「限定期」な利用が求められます。専門家からは、10兆円という巨額の予備費は明らかに財政民主主義を覆す憲法違反だと指摘が上がっています。

透ける安倍政権の思惑

浅草から元気を！「上を向いて歩こう」 大衆演劇の竜小太郎さん 動画撮影



浅草のすしや通り 竜小太郎さん（中央）

浅草のすしや通り 竜小太郎さん（中央）が「コロナに負けるな！」と訴える動画を浅草で撮影、ユーチューブで配信を始めた。新型コロナウイルスの影響による観光客減で打撃を受けている浅草だが、街を明るく盛り上げていこうと、浅草おかみさん会が発案した。『浅草から元気を！「上を向いて歩こう』ユーチューブ』で検索。

【東京新聞 6月5日】

＜金口木舌（きんこうもくぜつ）＞ 火事場泥棒

江戸時代、火事が起きていたのに避難せず、大八車に全財産を載せて運び出す人が多くいたという。火事場泥棒が横行していたためだ。コロナ禍でマスクや消毒液をインターネットで高額転売する事例が相次ぎ、政府が規制に乗り出した。混乱に乗じて不正に利益を得ることは許されない。

▼新型コロナウイルス対策の「持続化給付金」事業を一般社団法人のサービスデザイン推進協議会が国から769億円で受注し、749億円で電通に再委託した。政府は20億円を振込手数料や人件費に使うと説明する。

▼布マスクの全戸配布は当初、466億円が投じられる予定されたが、契約額は260億円になった。それでも「税金の無駄遣い」という印象は拭えない。妊婦用に配られた布マスクでは不良品が相次いだ。

▼税金がどのように使われているのか、不透明な点が多ければ不信感も生まれる。国民は大八車に財産を載せて、この国から逃げ出すわけにもいかない。

【琉球新報 朝刊総合面コラム「金口木舌」 6月5日】